

施工後、現場対応でリモコン相互干渉防止にする場合

('17・'19・'21AH1(TCF9788W系/CR/CB)・AH2W(TCF9898W系)用)

1. 施工後の対応

万一、連立トイレに正規品のみを取り付けて誤作動した場合は、現場で特殊品に切り替えることができます。

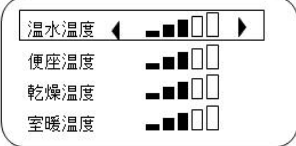

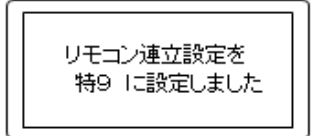
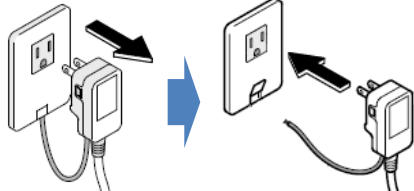


この場合は、必ずリモコンと本体に特殊コードラベルを貼ってください。(メンテナンス性向上のため)

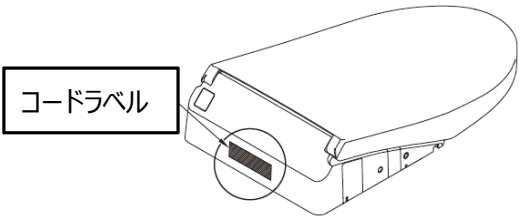
特殊コードラベルの品番は、[特殊コードラベル一覧](#)をご確認ください。

2. 連立トイレの配置例

正 規 品	(特 1) タ イ プ 1	(特 2) タ イ プ 2	正 規 品	(特 1) タ イ プ 1	(特 2) タ イ プ 2
(特 3) タ イ プ 3	(特 4) タ イ プ 4	(特 5) タ イ プ 5	(特 3) タ イ プ 3	(特 4) タ イ プ 4	(特 5) タ イ プ 5

<<設定方法>>

手順	リモコン特殊コード切り替え方法																																													
1	<p>「<<リモコン表側>>」</p>  <p>「<<リモコン裏側：液晶部>>」</p>  <p>↓</p> 	<p>①リモコンハンガーからリモコンを取りはずす。</p> <p>②リモコン表側の「<<止>>」スイッチを約10秒押しすと、裏側の液晶画面が【施工者モード】に切替わります。</p>																																												
2	<p>「<<リモコン裏側：液晶部>>」</p>  <p>↓</p>  <p>↓</p> 	<p>①【施工者モード】の【3.リモコン連立設定】へ液晶画面横の▼ボタンでカーソルを合わせる。</p> <p>②【3.リモコン連立設定】の横に 標準 から画面横の▶ボタンで<特1・特2…特14>と表示が切替わるので設定したい状態の所に合わせる。(例：特9)</p> <p>③液晶画面横の●ボタンを押すと【リモコン連立設定を特9に設定しました】と表示されると設定完了。</p> <p>④液晶画面横の■メニュー/戻るボタンを押して最初の画面に戻る。</p> <p>「<<ご注意>>」</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>特殊設定は標準～特9まで設定を行ってください。 リモコン側は標準～特14までの設定が可能ですが、本体側は特9までしか受け付けません。</p> </div>																																												
3		<p>ウォシュレット本体の電源プラグを抜き、再度差し込む。 (イニシャル動作をする。)</p> <p>◆設定中の製品以外は電源を投入しないこと。</p>																																												
4	 <p>↓</p>  <p>↓</p> 	<p>ウォシュレット本体のイニシャル動作後 (電源が「入」になってから2分以内に)、</p> <p>リモコンの 止 STOP ボタンを「10秒以内に5回」押す。</p> <p>↓</p> <p>ウォシュレット本体の表示部が、下表に従って5秒間点滅する。</p> <table border="1" data-bbox="646 1870 1444 2072"> <thead> <tr> <th>設定コード</th> <th>標準</th> <th>特1</th> <th>特2</th> <th>特3</th> <th>特4</th> <th>特5</th> <th>特6</th> <th>特7</th> <th>特8</th> <th>特9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運転</td> <td>●</td> <td>×</td> <td>●</td> <td>×</td> <td>●</td> <td>×</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>×</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>便座</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>×</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>節電</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>▲</td> <td>▲</td> <td>▲</td> </tr> </tbody> </table>	設定コード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9	運転	●	×	●	×	●	×	●	●	×	●	便座	●	●	×	×	●	●	×	●	●	×	節電	●	●	●	●	×	×	×	▲	▲	▲
設定コード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9																																				
運転	●	×	●	×	●	×	●	●	×	●																																				
便座	●	●	×	×	●	●	×	●	●	×																																				
節電	●	●	●	●	×	×	×	▲	▲	▲																																				

手順	リモコン特殊コード切り替え方法	
5	 <p>コードラベル</p>	<p>ウォシュレット本体の裏面に切り替え後の特殊コードラベルを貼る。</p>

※切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。

《参考》

■ 下記の操作で現在の連立設定状態を確認することができます。

- ① リモコン表側の『止』ボタンを10秒間押す。
- ② リモコン裏側の『◆』ボタンで「本体 連立設定確認」を選び『●決定』ボタンを押す。
- ③ ウォシュレット本体ランプ5秒間点滅（『手順4』の表に従って点滅します。）